

富山県立大学の学生が橋梁工事を見学

富山河川国道事務所では、国道8号小矢部市^{せりかわ}芹川～^{さくらまち}桜町間（延長1.8km）において渋滞緩和及び渋滞に伴う事故防止を目的として、道路の^{ふかしやせん}付加車線設置工事を進めています。

この度、上記工事場所において、富山県立大学の学生を招き、現場見学会を実施します。

本見学会は、社会資本整備の重要性や建設界の魅力についての理解を深めていただき、建設界の担い手確保を目的として行うもので、事業や工事の説明のほか、若手技術者や女性技術者から「建設産業の魅力や仕事の経験談」を紹介します。

●見学会の概要

日 時：平成30年11月12日（月） 13時40分～（1時間程度）

※集合時間は開始時間と同様（雨天決行）

場 所：小矢部市芹川地先

※詳細は別紙を参照してください。

対象者：富山県立大学工学部 環境・社会基盤工学科 3年生25名

●見学会の流れ

①付加車線設置工事（小矢部地区交通安全対策事業）の説明

②^{ひぐらしばし}茅蜷橋工事の説明

③茅蜷橋工事の現場見学

・矢板工の施工状況

・基礎杭の施工状況

④若手技術者及び女性技術者による建設産業の魅力や仕事の経験談を紹介

お問い合わせ先

北陸地方整備局 富山河川国道事務所

たにぐち ゆういち

事業対策官 谷口 雄一 TEL：076-443-4717

富山県立大学 現場見学会案内図



(お願い)

- ・現場内はヘルメット持参、着用をお願いします。
- ・汚れても良い靴又は長靴でお越しください。
- ・現場内は安全を考慮し、駐車場から現場関係者が案内しますので、指示に従っていただきますようお願いいたします。